

実証実験

平成29年9月2日（土）～9日（土）にかけて、「道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験」の全国で最初の実証実験を道の駅「にしかた」（栃木県栃木市）で実施しました。モニターとして、周辺居住者・高齢者・車いす利用者等、69名が乗車し、アンケート調査にご協力いただきました。

「道路・交通」の検証



路面上の落下物への対応
（麦わら、水たまり、泥等を使用）



道路上の障害物への対応
（駐車車両や繁茂した雑草に見立てた障害物を使用）

「地域への効果」の検証



(1) 道の駅から集落への食料品等の配送



(2) 道の駅から集落への食料品等の配送

「社会受容性」の検証

(自動運転技術への信頼性、自動運転車の乗り心地等)



道の駅での乗降



市役所支所前での乗降



車いす利用者の乗降



アンケートの実施